

T H E Y A K U J I N I P P O

薬事日報 薬学生新聞

<http://www.yakuji.co.jp/>

発行：株式会社薬事日報社
 東京本社 〒101-8648
 東京都千代田区神田和泉町1
 TEL.03-3862-2141
 FAX.03-5821-8757
 大阪支社 〒541-0045
 大阪市中央区道修町2-1-10
 TEL.06-6203-4191
 FAX.06-6233-3681

来年度から薬学教育6年制がスタートするが、現在の4年制薬学部在学学生は6年制をどのように捉えているのだろうか、九州地区の6薬系大学（九州大学、九州保健福祉大学、熊本大学、第一薬科大学、長崎大学、福岡大学）が学生にアンケート調査を実施した。回答した学生約2800人のうち、およそ3人に2

人が、6年制教育を受けた薬剤師が誕生してくることと、4年制教育を受けた自分自身とを比較し、職能や地位に不安を感じていることが分かった。また、そうした不安感を持つ学生の9割は、大学院への進学や認定資格の取得など、何らかの対応を考えていることも明らかになった。

3人に2人は「将来に不安」

アンケートは大きく6年制薬学教育全般と臨床実習に分けて、意識や考え方を聞いた。教育全般の質問項目は、▽大学4年間の講義で不足していると感じた分野▽6年制教育を受けた薬剤師との比較による職能や将来の地位に対する不安感▽不安感払拭への対応▽来年薬学部を受験するとしたら、6年制を希望するか——などだ。

不足と感じている分野（複数回答）は、実際に講義を受けた学生が対象となるため母数は357と少ない。回答が多かった分野は、①プレゼンテーション（57%）②コミュニケーション（50%）③疾患と薬物治療学（46%）④薬学英語（36%）⑤統計処理（32%）⑥IT（28%）——の順である。それに対し有機、分析、衛生、生物、物理を挙げた人は10%未満であり、薬剤師の業務に直結するような教育が足りないとの考えが強いようである。

職能や地位に対する不安感は、全体の65%が持っているに回答した。来年には自分たちと年齢的にそれほど差のない人たちが、6年制の後輩として入学してくる。今まで漠然と考えていた不安が、実感となって迫ってきているのだろう。それに対し不安がないと答えた人は、「差は就職後の実務経験で補うことができる」「薬剤師であることに変わりはない」などと考えているようだ。

不安感を表明した学生1800人余のうち90%

「6年制受験したい」は半数
 実務直結教育の不足を実感

は、不安に対し何らかの努力をする」と回答している。具体的な対応（複数回答）を挙げたのは1000人余であり、「大学院に進学する」が半数強、「大学病院等の研修生として経験を積む」が約3割、「研修会や学会等に参加して、認定資格を取得する」が半数弱であった。

自分自身が来年受験するとしたら、6年制薬学部を希望するかに対しては、希望するが46%、希望しないが49%と回答が二つに割れた。九州保健福祉大学が希望しない理由を

6年制とのギャップを心配

一方、臨床実習に関しては、▽4年生時の薬局・病院実習満足度▽実習を受けた目的▽6年制における6カ月実習への期待——などが調査された。

実習の満足度は実習経験者のみ500人弱に聞いたが、満足度の高さ（A～Dの4ランク評価でA及びB）は、実習期間が58%、実習施設が75%、実習内容が65%であった。いずれも半数を超え、特に施設への満足度が高かった。

実習を受けるに当たっての目的（複数回答）については、「薬剤師の業務内容を知り、体験する」が最も多く86%、以下「自分の適性を知る」（49%）、「病院薬剤師と薬局薬剤師

『薬学生新聞』創刊に当たって

薬事日報社は薬科大学・薬学部、及びその在学学生に向けて、『薬事日報・薬学生新聞』を創刊いたしました。

薬学教育が大きな転換期を迎えている中で、大学等の薬学教育改革に対する多様な取り組みの紹介、薬学生のコミュニケーションツール、薬学生に対する業界動向や就職関連情報の提供などを目的としております。

発行は年5回（3月を除く奇数月の1日）に過ぎませんが、できるだけ薬学生に役立つ情報の提供と、キャンパスライフを応援するような記事を心掛ける所存ですので、ご愛読をお願いいたします。

株式会社 薬事日報社

聞いたところ、「6年間は長い」「学費が高い」「6年制のメリットを感じない」「他（医）学部に進学する」などが挙げたという。こうした意識は高校生にもある模様で、来年の薬学志望者数減少が懸念される。

九州地区の6大学が意識調査

複数施設での実習に期待感

の違いを知る」（33%）、「必修だから」（14%）、「自分の就職先として」（11%）などである。4年制で行われる実習は、見学実習的な性格が強いことが、こうした回答になって現れたと考えられる。

これに対し、6年制で行われる6カ月間の臨床実習への期待感（複数回答）としては、「複数の病院（薬局）で実習を行う」ことを挙げた学生が60%に上った。薬剤師業務の内容や手法は、施設によってかなり大きな違いがあるだけに、複数の病院・薬局で実習を経験し、薬剤師の仕事をより深く学びたいという考え方と思われる。



医療・介護に貢献する人をサポート

Wing Medical

薬剤師職業紹介・薬剤師派遣・紹介予定派遣
 ウイングメディカルの人材サービス



ウイングメディカルは、最新のネットワークと経験を兼ね備えたシステムで職業紹介、人材派遣から採用後のフォローまで、しっかりあなたをサポートします。幅広い人材の条件にあったキャリアプランをご提案いたします。

……お気軽にお問い合わせください……

青山オフィス / ☎ 0120-722-455
 〒107-0062 東京都港区南青山5-6-26 8F
 横浜オフィス / ☎ 0120-325-240
 〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-11-15 横浜STビル4F
 新宿オフィス / ☎ 0120-355-395
 〒160-0022 東京都新宿区新宿3-27-4 新宿東海ビル7F
 サテライト銀座 / ☎ 0120-301-301
 〒104-0061 東京都中央区銀座5-8-20 銀座コア8F

www.wingmedical.com

見学会やセミナー等最新情報が満載です。



株式会社 ウイングメディカル フリーダイヤル/本社 ☎ 0120-722-455

〒107-0062 東京都港区南青山5-6-26 8F TEL.03-5483-7525 FAX.03-3486-0777 厚生労働大臣許可 紹介No.13-04-ユ-0135 派遣No.般13-040416